

関西発 躍進企業 最新レポート

モダンアパートメント(大阪府北区)が、新たなリノベーションサービスを発表した。「ネット部屋」と名付けられた新サービスを、最新事例とともに取材した。

新サービス「ネット部屋」を発表

モダンアパートメント

募集1週間で 入居が決定

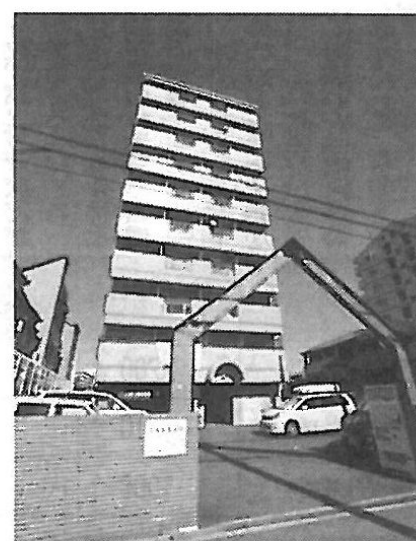
ネット部屋正式リリース後、第1号の施工事例となるのが阪急京都線「上新庄駅」から徒歩15分にあるワンルームマンション「明和ハイツ南江口609号室」だ。同物件は大阪府下や愛媛県内で5300戸以上、物件は大阪府下や愛媛県内で5300戸以上



モダンアパートメント(大阪府北区) 渡邊 勇三 社長 (33)

新サービス

リノベーションの手法を用いた空室対策の提案を行うモダンアパートメント(大阪府北区)は、現状回復済みのワンルームを対象にしたパッケージサービス「ネット部屋」を発表、オーナー・賃貸管理会社への提案を開始した。「ネット部屋」は「現状回復を行ったがなかなか入居が決まらない部屋が対象」



「明和ハイツ南江口」外観

果は得られません。そこで別の付加価値で効果よく入居を決める方法がないかと考えていたときに、モダンアパートメント社からの提案があり、試験的な意味合いも込めて今回ネット部屋にチャレンジすることに

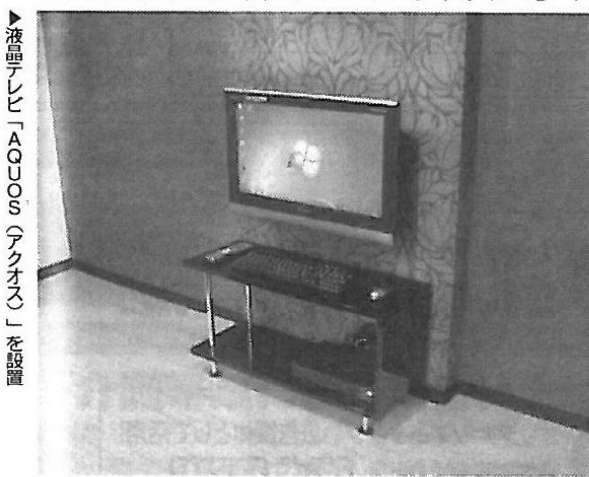
液晶テレビとパソコンを設置し空室を解消

果は得られません。そこで別の付加価値で効果よく入居を決める方法がないかと考えていたときに、モダンアパートメント社からの提案があり、試験的な意味合いも込めて今回ネット部屋にチャレンジすることに



▲3点ユニットのマイナスイメージを新たな付加価値で克服

「壁のセンター部分には内部配線を隠すとともに、デザインに変化をもたせるための箱を組んでいます。この部分は部屋の中心ポイントとなるため、表フー同非常に驚いていますが、最も印象的な壁紙を施工してあります」(モダンアパートメント 土山裕和氏)



▲液晶テレビ「AQUOS(アクオス)」を設置



▲室内の様子



▲アドミニ営業部長村保氏(左)と平岡忠介氏(中央)モダンアパートメント 土山裕和(右)

リノベーション物件の内覧会開催

アドミニでは「明和ハイツ南江口」の成功報告と実例紹介を兼ね、2月21日(日)に内覧会ツアーを開催した。ツアーは同社が大阪不動産賃貸業協同組合(大阪府西区)と共同で、毎月定例で行っているオーナー向けセミナーのプログラムの一つとして行われた。10時30分より通常のセミナーを行い、11時30分より同社スタッフの案内により、同物件を含む2戸のリノベーション物件を見学した。リノベーションの実例を初めて見るオーナーも多く、参加者は皆

次回開催に期待の声を上げていた。

▲セミナーの様子(写真は前々回時のもの)